

数 学

注 意

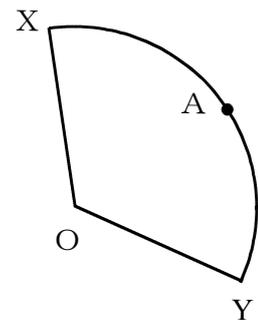
- 1 問題は **1** から **5** までで、**5** ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は**50**分で、終わりは**午前11時00**分です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 5 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 6 答えに、分数が含まれるときは、**それ以上約分できない形で表しなさい。**
- 7 答えに、根号が含まれるときは、**根号の中を最も小さい自然数にしなさい。**
- 8 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 9 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1

次の各問に答えよ。

〔問 1〕 $-3^2 + (-2)^2 + 16 \div 2$ を計算せよ。〔問 2〕 $\frac{3a+1}{4} - \frac{a-1}{6}$ を計算せよ。〔問 3〕 $(\sqrt{3}-2)(\sqrt{3}+2)$ を計算せよ。〔問 4〕 一次方程式 $5(x-2) - 3(3x+1) = 7$ を解け。〔問 5〕 連立方程式 $\begin{cases} x - 2y = -3 \\ 2x + y = 4 \end{cases}$ を解け。〔問 6〕 二次方程式 $x^2 + 4x - 6 = 0$ を解け。〔問 7〕 1 から 6 までの目が出る大小 1 つずつのさいころを同時に 1 回投げるとき、
出る目の数の和が 4 の倍数となる確率を求めよ。ただし、大小 2 つのさいころはともに、1 から 6 までのどの目が出ることも同様に
確からしいものとする。〔問 8〕 右の図で、点 A はおうぎ形 OXY の \widehat{XY} 上にある
点である。解答欄に示した図をもとにして、点 A における
 \widehat{XY} の接線 ℓ を、定規とコンパスを用いて作図し、
接線 ℓ の位置を示す文字 ℓ も書け。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。



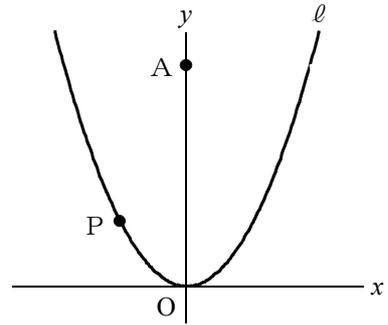
2

右の図1で、点Oは原点、点Aの座標は(0, 18)であり、曲線 ℓ は関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフを表している。

曲線 ℓ 上にある点をPとする。

次の各問に答えよ。

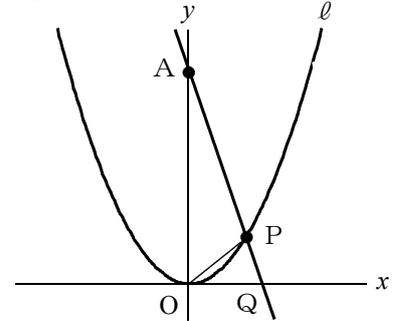
図1



[問1] 点Pのx座標が-2のとき、点Pのy座標を求めよ。

[問2] 右の図2は、図1において、点Pのx座標が0より大きく6より小さい数のとき、点Aと点Pを通る直線を引き、x軸との交点をQとし、点Oと点Pを結んだ場合を表している。次の①、②に答えよ。

図2



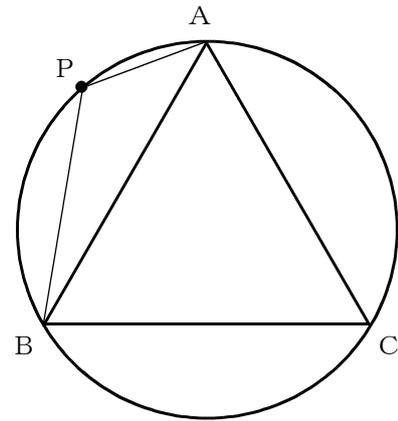
① 点Pのx座標が4のとき、2点A Qを通る直線の式を求めよ。

② $\triangle OQP$ の面積が $\triangle AOP$ の面積の2倍のとき、点Pの座標を求めよ。

3

右の図1で、 $\triangle ABC$ は、 $AB = 8\text{ cm}$ で、
 3つの頂点が全て同じ円周上にある正三角形である。
 点Pは、点Cを含まない \widehat{AB} 上にある点で、
 頂点A、頂点Bのいずれにも一致しない。
 頂点Aと点P、頂点Bと点Pをそれぞれ結ぶ。
 次の各問に答えよ。

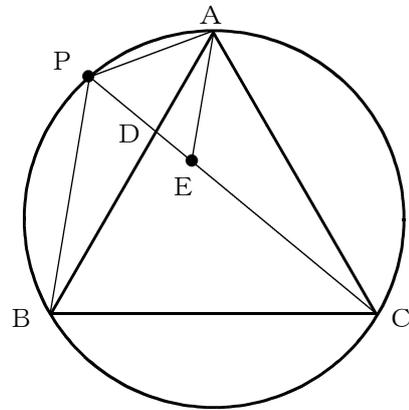
図1



[問1] $\angle APB$ の大きさは何度か。

[問2] 右の図2は、図1において、
 頂点Cと点Pを結び、辺ABと線分CPとの
 交点をDとし、線分CP上にあり、
 $AP = EP$ となる点をEとした場合を
 表している。

図2



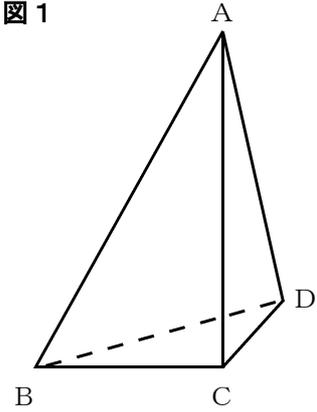
① $\triangle ACD \sim \triangle PBD$ であることを
 証明せよ。

② $AP = 3\text{ cm}$ のとき、 $AD : DE$ を最も簡単な整数の比で表せ。

4

右の図1に示した立体A-BCDは、
 $AB = 6 \text{ cm}$, $BC = 3 \text{ cm}$, $CD = 1 \text{ cm}$,
 $\angle ACB = \angle ACD = \angle BCD = 90^\circ$ の三角すいである。
 次の各問に答えよ。

図1



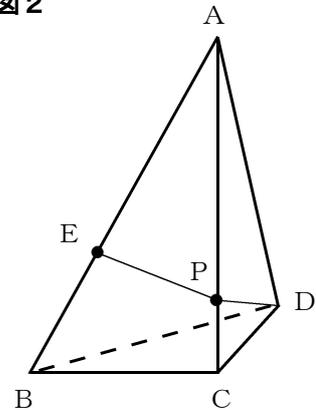
〔問1〕 次の①, ②に答えよ。

① 辺BDの長さは何cmか。

② 立体A-BCDの体積は何 cm^3 か。

〔問2〕 右の図2は、図1において、
 辺AB上にあり $BE = 2 \text{ cm}$ となる点をE、
 辺AC上にあり頂点Aと頂点Cのいずれにも
 一致しない点をPとし、頂点Dと点P、点Eと点Pを
 それぞれ結んだ場合を表している。
 $EP + PD = \ell \text{ cm}$ とする。
 点Pを辺AC上において動かすとき、
 最も小さくなる ℓ の値を求めよ。

図2



5

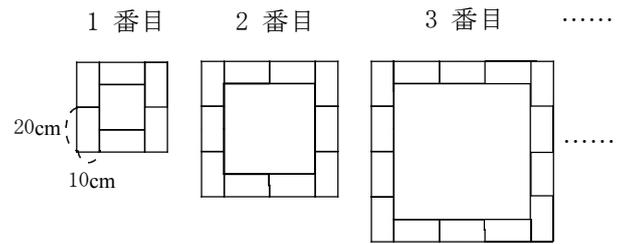
生徒会の委員会活動で、縦 20 cm、横 10 cm のレンガで右の図のような花壇をつくることになった。

右の図は、

1 番目に 1 辺 20 cm の正方形を囲むように、
 2 番目に 1 辺 40 cm の正方形を囲むように、
 3 番目に 1 辺 60 cm の正方形を囲むように、
 すき間なくレンガを並べた様子を真上から見たものである。
 4 番目以降も、1 番目から 3 番目までのレンガの並べ方の規則性に従って並べるものとする。

花壇のレンガは 1 段とする。

次の各問に答えよ。



〔問 1〕 4 番目の花壇をつくる時、4 番目の花壇をつくるために並べたレンガの外側の周の長さは何 cm か。

〔問 2〕 5 番目の花壇をつくる時、5 番目の花壇に必要なレンガは何個か。

〔問 3〕 n 番目の花壇をつくる時、 n 番目の花壇に必要なレンガは何個か、 n を用いた式で表せ。

解答用紙 数学

| | | |
|---|-------|-------------------------|
| 1 | [問 1] | |
| | [問 2] | |
| | [問 3] | |
| | [問 4] | |
| | [問 5] | $x = \quad , y = \quad$ |
| | [問 6] | |
| | [問 7] | |
| | [問 8] | |

問 1 点
問 2 点
問 3 点
問 4 点
問 5 点
問 6 点
問 7 点
問 8 点

| | | |
|---|-------|---------------------|
| 2 | [問 1] | |
| | [問 2] | $y = \quad$ |
| | | (\quad , \quad) |

問 1 点
問 2① 点
問 2② 点

| | | |
|---|-------|---|
| 3 | [問 1] | 度 |
| | [問 2] | ① [証明] |
| | | $\triangle A C D$ と $\triangle P B D$ において, $\triangle A C D \sim \triangle P B D$ |
| | [問 2] | ② $A D : D E = \quad : \quad$ |

問 1 点
問 2① 点
問 2② 点

| | | | |
|---|-------|---|-----------------|
| 4 | [問 1] | ① | cm |
| | | ② | cm ³ |
| | [問 2] | | cm |

問 1① 点
問 1② 点
問 2 点

| | | |
|---|-------|----|
| 5 | [問 1] | cm |
| | [問 2] | 個 |
| | [問 3] | 個 |

問 1 点
問 2 点
問 3 点

| |
|---------|
| 受 検 番 号 |
| |

| |
|------|
| 合計得点 |
| |

数 学

正 答 表

| | | | |
|----------|-------|--------------------|------------|
| 1 | 〔問 1〕 | 3 | 問 1 5 点 |
| | 〔問 2〕 | $\frac{7a+5}{12}$ | 問 2 5 点 |
| | 〔問 3〕 | -1 | 問 3 5 点 |
| | 〔問 4〕 | -5 | 問 4 5 点 |
| | 〔問 5〕 | $x = 1, y = 2$ | 問 5 5 点 |
| | 〔問 6〕 | $-2 \pm \sqrt{10}$ | 問 6 5 点 |
| | 〔問 7〕 | $\frac{1}{4}$ | 問 7 5 点 |
| | 〔問 8〕 | | |

| | | | | |
|----------|-------|---|--------------------------|-------------|
| 2 | 〔問 1〕 | 2 | 問 1 5 点 | |
| | 〔問 2〕 | ① | $y = -\frac{5}{2}x + 18$ | 問 2① 5 点 |
| | | ② | $(2\sqrt{6}, 12)$ | 問 2② 5 点 |

| | | | | |
|----------|-------|--|------------------------------------|-------------|
| 3 | 〔問 1〕 | 120 | 度 | 問 1 5 点 |
| | 〔問 2〕 | ① | 〔証 明〕 | 問 2① 5 点 |
| | | <p>△ACDと△PBDにおいて、</p> <p>対頂角は等しいから、 $\angle ADC = \angle PDB \dots ①$</p> <p>$\widehat{BC}$に対する円周角は等しいから、 $\angle DAC = \angle DPB \dots ②$</p> <p>①、②より、2組の角がそれぞれ等しいから</p> | | |
| | ② | $AD : DE = 8 : 3$ | $\triangle ACD \sim \triangle PBD$ | 問 2② 5 点 |

| | | | | | |
|----------|-------|-------------|-----------------------|---------------|-------------|
| 4 | 〔問 1〕 | ① | $\sqrt{10}$ | cm | 問 1① 5 点 |
| | | ② | $\frac{3}{2}\sqrt{3}$ | cm^3 | 問 1② 5 点 |
| | 〔問 2〕 | $2\sqrt{3}$ | cm | 問 2 5 点 | |

| | | | | |
|----------|-------|----------|----|------------|
| 5 | 〔問 1〕 | 400 | cm | 問 1 5 点 |
| | 〔問 2〕 | 22 | 個 | 問 2 5 点 |
| | 〔問 3〕 | $(4n+2)$ | 個 | 問 3 5 点 |